葦 (yoshi)

市川市第七中学校　学校だより
No,４　　令和２年９月１８日
学校教育目標
「豊かな心を培い、たくましく生き抜く力を育てる」
～　穏やかな教育環境から　～

２学期がスタートして１か月！・・・

８月１８日（火）、それぞれの短かかった夏の計画を終え、元気な姿で始業式を迎えました。自分自身の健康管理をしっかりと行い、家族の一員として役割りを果たし、適切な過ごし方をしていたのではないでしょうか？

さて、２学期に入り、１か月が経ちますが夏真っ盛りの中でのスタートは、心と身体の調整がたくさん必要だったことと思います。本来の２学期のように学校行事へのエネルギーを注ぐことが、難しい状況ではありますが、現時点での“学校生活”では、「自分自身の健康を守り、お互いを思いやり、そして予測困難な中でも仲間とともに、判断できる力を身につけていく」・・・そんな生徒たちの思いが普段の様子から伝わってきます。「新しい学校生活」をどうかご家庭でも引き続きご支援いただきますよう、お願い申し上げます。

あいさつ運動

“明るく元気の良い学校をみんなで作り上げよう”という目的で各専門委員と生徒会役員が中心となり、９月７日（月）から、朝のあいさつ運動を行っています。皆さんが発した何気ないあいさつが誰かを勇気づけることもあります。この同じ学校で一緒に過ごす大切な関係であるというサインが“あいさつ”ですね。気持ちの良い１日が送れる魔法の言葉です。



<u>先生の紹介</u>　年度途中ではありますが、8月17日に先生（講師）が1名着任いたしました。

東野（ひがしの） 春菜（はるな） 先生　【主に白樺学級を担当します】

よろしくお願いいたします。

効率的な学習方法Ⅲ

○「計画的に復習をしよう」　　★試してみよう！

一度にたくさん覚えるのではなく、こつこつ勉強して、細かく区切って覚えていきましょう。知識が一時的に記憶されているのは１か月だそうです。そこで復習をしないと脳が不要な知識と判断して、忘れ去られてしまうことがあるようです。理想的な復習のタイミングは、学習した翌日に１回目、その１週間後に２回目、その２週間後に３回目、さらにその１か月後に４回目です。

おやじの会の皆さんがネット補修



８月22日（土）、６：００から毎年恒例の“おやじの会”によるネット補修の活動がありました。今年度は熱中症対策として早朝からの作業でしたが、多くの方々が参加してくださり、新しいネットの張り替えと、部分的な補修をやっていただきました。



さらに今年度はネットを止める方法に工夫が加えられ、例年よりスムーズに張ることができました。

現在、校庭での体育授業や部活動で大活躍をしております。暑い中、早朝からの活動、本当にありがとうございました。

防災の日　9･1



★☆9月2日(水)に昼の放送で☆★

９月１日は、かつて関東大震災が発生した日であるとともに、台風の多い時期でもあります。そこで地震や風水害等に対する心構え等を育成するため、防災の日となりました。

現在では８月３０日～９月５日が防災週間とされています。

本来でしたら、全校で消防署の方々にご指導を受けながらの体験を踏まえて、避難訓練を行うところですが、今年度は安全主任の村上先生からの、放送によるお話となりました。

さて、日本でこれまでにおきた自然災害から学んだことですが、「自助・共助・公助」という言葉があります。

【自助】自分や家族の命を守ること。自分が助かれば人を助けることができます。
「今」できることは何かを考える。

【共助】地域での助け合い。まずは自分の住んでいる地域を知ること。日頃の人と人とのコミュニケーションを大事にして、災害時に備える。

【公助】災害発生に備え、啓発・準備・整備をすすめること。それとともに、迅速で的確な情報提供と対応に努めること。

中学生の皆さんは、【共助】まで、できるような準備が大切です。

この９月を機に、ぜひ、ご家族と「万が一・・」に備え、その時の連絡方法や行動について、話題にし、確認を取り合ってください。



【今年度の潮風祭〈合唱祭等〉中止についてのお知らせ】

この度、潮風祭の開催について、年度当初から検討を重ねてまいりましたが、練習の仕方や準備段階での、新型コロナ感染拡大予防につきまして、危惧される点が多く、様々なことを総合的に判断した結果、中止といたしました。今後も生徒の活躍の場を、可能な形でどのようにすすめていけるか、慎重に検討してまいります。何卒、ご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

